

**中央自動車道の右側付加車線方式を3月28日より開始します**  
～多治見ICから小牧東IC間で安全（事故）対策として、登坂車線を右側付加車線方式に試行～

中日本高速道路株式会社（名古屋市中区、代表取締役社長CEO <sup>みやいけ よしひと</sup> 宮池 克人）は、中央自動車道多治見インターチェンジ（IC）から小牧東IC間の下り線の登り坂区間で、右側付加車線方式へ変更するための切り替え工事を行ってきました。

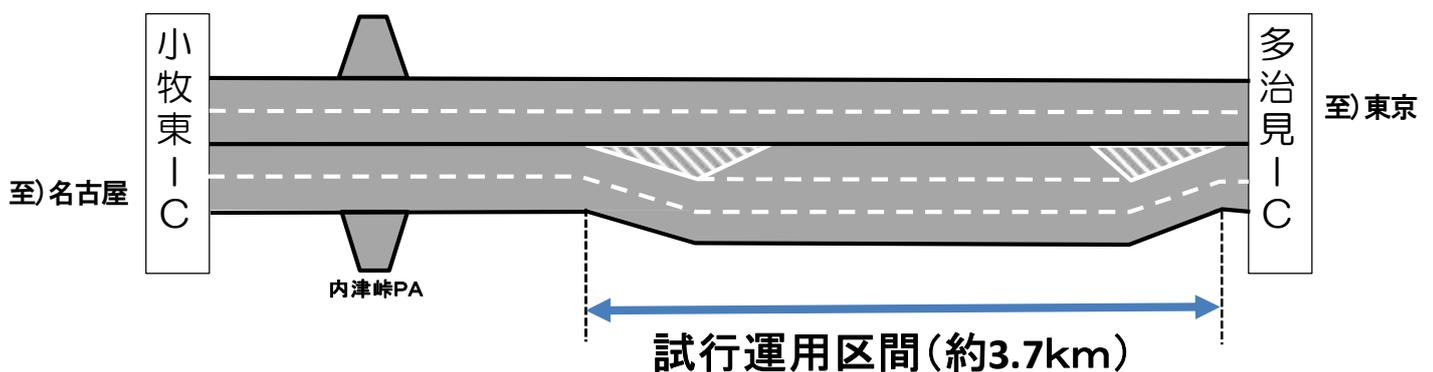
工事に伴う車線規制によりご迷惑をおかけしましたが、工事が完成する見込みとなりましたので、運用開始日をお知らせします。

- 運用開始日 2016年3月28日（月）  
※交通規制を開放し次第、運用を開始します  
※天候により遅延することがあります

**【右側付加車線方式の概要】**

1. 右側付加車線方式への変更区間

中央道（下り線）多治見ICから小牧東IC間の登坂車線区間約3.7km

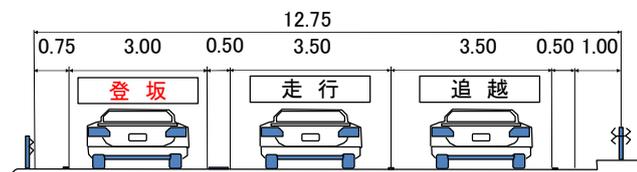
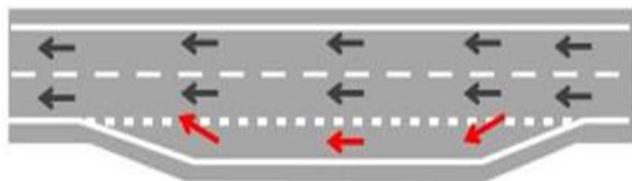


2. 事業概要

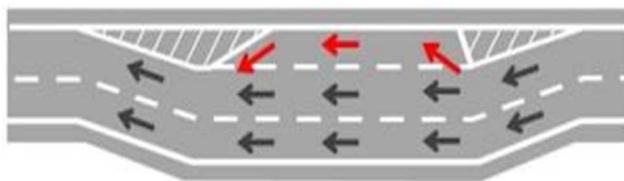
従来の登坂車線方式は、速度があまりでない大型車などが走行車線の左側に設けた登坂車線に移行し、坂を登り切ったところで再度走行車線に復帰する構造であり、低速車に待避していただくことで、交通流をさまたげない効果を期待するものです。

今回試行する右側付加車線方式は、比較的速度に自由度のある車両が第二走行車線の右側に設ける追越車線を利用して自ら追い抜く方式であり、低速車の待避や合流をなくすことで、安全性の向上を目指すものです。

運用前:登坂車線方式



運用後:右側付加車線方式



<p>同時発表 (資料配布)</p>	<p>中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ</p>
<p>お問い合わせ先 (マスコミ専用)</p>	<p>中日本高速道路株式会社 広報室 TEL. 052-222-3628 (直通)</p>